

いきいき
まえばし人



県内で唯一の社会貢献者表彰
植原 康治さん・82歳
大利根町一丁目

何事もコツコツと不言実行

JR新前橋駅周辺の無料駐輪場に止められた自転車の整理を長年にわたり行ってきたことが認められ、社会貢献者表彰を受ける。この表彰は社会福祉の増進や青少年の育成など、社会貢献を行ってきた個人や団体に贈られるもの。本年度、県内での表彰は植原さん、ただ1人。

「思ってもいなかったことなので、びっくりしています。少し気恥ずかしいですね」

定年退職してから始めた朝の散歩。その際、駐輪場に乱雑に置かれていた自転車の気付け。道まではみ出した自転車は通行の邪魔になると整理を始めたのがきっかけだった。以来22年間、天候の悪い日や都合の付かない日以外は休むことがない。「毎朝4時に自然と目が覚めるよ

うになりました。利用する人から掛けられる、ありがたうやご苦労さまでいった温かい言葉がうれしいですし、励みになります」

午前6時から約1時間半をかけて自転車を整理した後は、趣味の書道や詩吟、民謡などに親しむ。また、地区の歩こう会に夫婦で所属し、さまざまな場所に出掛けるなど、人生を楽しむことにも積極的だ。

「何事も長く続けられているのは健康だから。新前橋駅まで徒歩で向かう40分間もいい運動になっていきます。体の動く間は自転車整理を続けていきたいですね」

小さなころから大病をしたことがなく、最近では風邪もひかないという植原さん。その丈夫な体と温かな心に敬意を表したい。



繊細な旋律に酔いしれる

マンドリンのまち前橋・朔太郎音楽祭2010を前橋テルサで10月23日・24日に行いました。四重奏コンクールや5周年を記念した独奏コンクール、演奏会などを開催。繊細なメロディが多くの人を魅了しました。

小池さんに朔太郎賞贈呈



10月30日に前橋文学館で第18回萩原朔太郎賞贈呈式を開催しました。受賞者の小池昌代さんに賞状などを授与。小池さんは「この賞を励みに、今後も詩のために一生懸命働きたい」と喜びを語りました。

動物たちと一緒に学ぶ



赤城のふもとで秋を満喫

11月3日、富士見ふれあい公園で富士見産業祭を開催。丸太切り体験や馬への餌やりなどの楽しいイベントが行われ、牛乳や焼き肉の無料配布には長い行列が。訪れた人たちは、澄んだ空気と地元の食材をおなかいっぱい詰り込み、大満足の1日を過ごしました。

10月24日、大胡ぐりーんふらわー牧場で動物愛護フェスタ in まえばしを開催。動物を連れた大勢の人が訪れ、しつけ体験や動物〇×クイズ、犬ねこフォト釣りゲームなど、動物と触れ合いながら楽しいひとときを過ごしました。



たくさんの有価物が集まる

わたしたちの四中では、他校にも自慢できる、伝統のボランティア活動をしています。その中から3つを紹介します。

1つ目は有価物回収です。毎月、ボランティア委員と生徒会役員が中心となり行っています。集まったお金で車いすを購入し、校区内にある老人介護施設・恵風園に贈呈しています。そのため、毎回生徒全員に呼び掛け、回収に力を入れています。

2つ目は、のびゆくこどものためのボランティアです。毎年、担当するボランティア委員だけでなく、たくさん生徒が自主的に参加しています。ここでの主な仕事

事は、イベントの手伝いをする事です。幼児や小学生に喜んでもらうよう、みんなで一生懸命がんばっています。

3つ目は、前橋花火大会後の清掃活動です。花火大会の翌日、たくさんの生徒が参加し、朝早くから会場周辺のごみを拾っています。四中は来年、二中との統合を控えています。統合を前に、11月27日に「さよなら四中・オープン校舎」を実施することになりました。北関東一の歴史がある鉄筋校舎をぜひ見に来てください。わたしたちは、四中最後の年が充実したものになるように、残りの毎日を過ごしたいと思っています。そして、これまでの素晴らしい伝統を守りながら、統合に向けてしっかり準備をしていきます。

伝統を守り未来へ

生徒会長 佐藤 一聖さん



みんなでごみ拾い

わたしたちの
学校
ニュース
四中